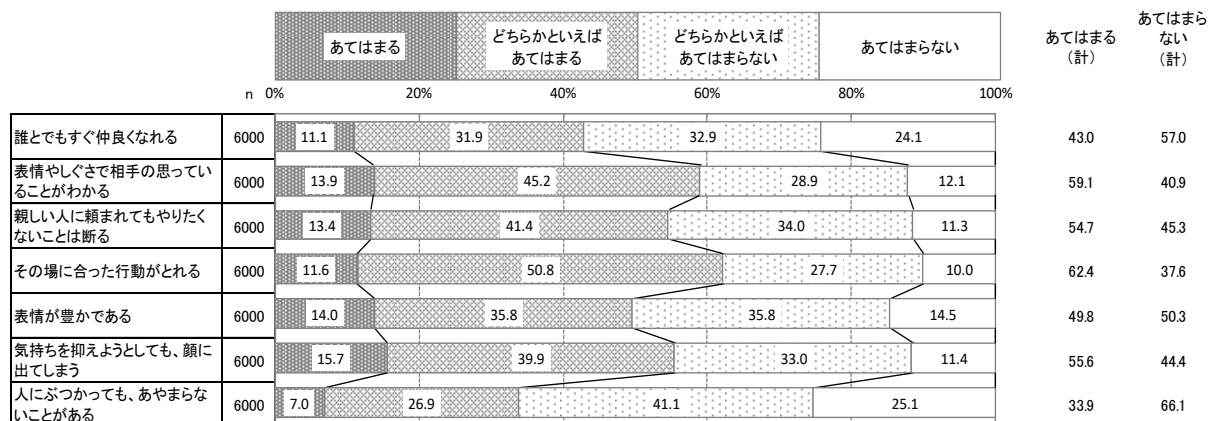


5 他者との関係性自己診断

(1) 他者との付き合い方

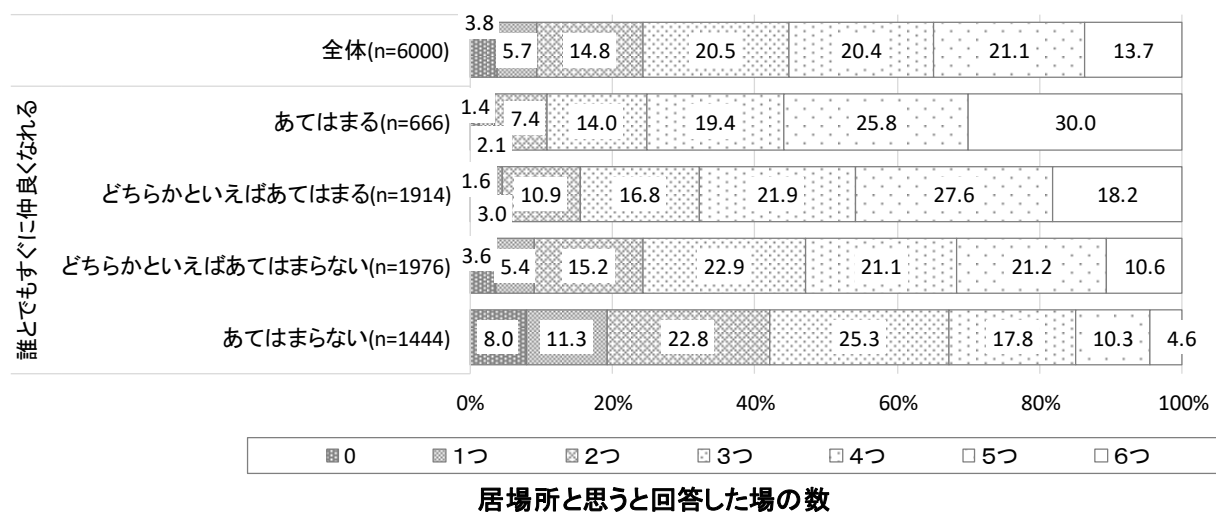
Q30.あなたは、他の人と付き合う時、次のようなことがどのくらいあてはまりますか。[SA]

他者と付き合う際の関係性について、「あてはまる(計)」が最も高いのは“その場に合った行動がとれる”(62.4%)。次いで“表情やしぐさで相手の思っていることがわかる”(59.1%)、“気持ちを抑えようとしても、顔に出てしまう”(55.6%)と続く。一方、「あてはまらない(計)」が最も高いのは、“人にぶつかっても、あやまらないことがある”(66.1%)、次いで“誰とでもすぐ仲良くなれる”(57.0%)、“表情が豊かである”(50.3%)と続く。

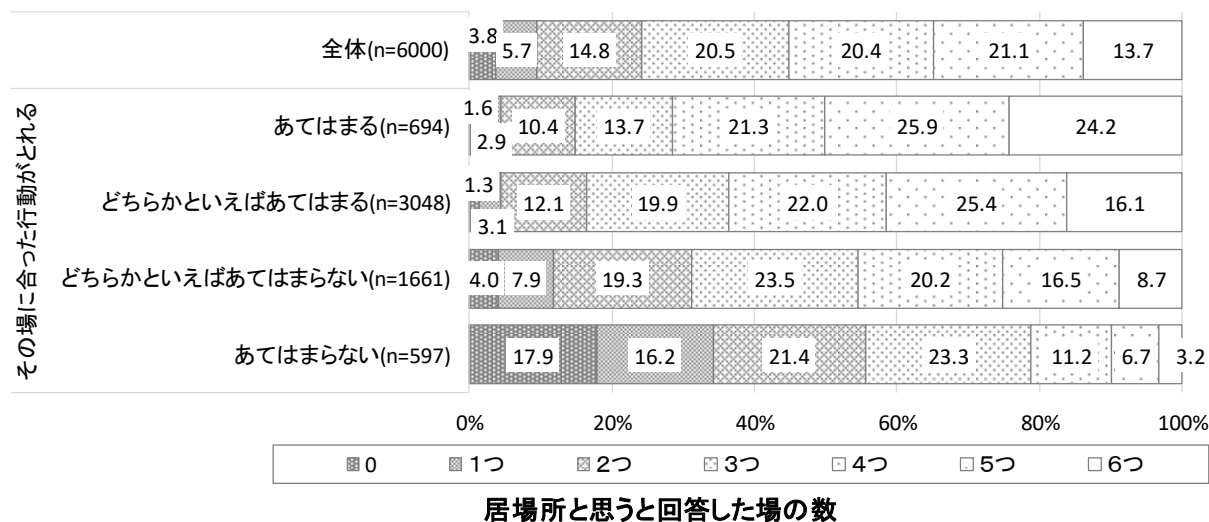


Q30.の質問のうち、「誰とでもすぐ仲良くなれる」、「その場に合った行動がとれる」の回答別に、Q16.の6つの居場所に関する質問に対して、「そう思う（計）」と回答した場の数をみると、誰とでもすぐ仲良くなれる、または、その場に合った行動がとれると思っている人の方が、そう思っていない人に比べ、居場所であると感じている場の数が多い。

① 誰とでもすぐ仲良くなれる



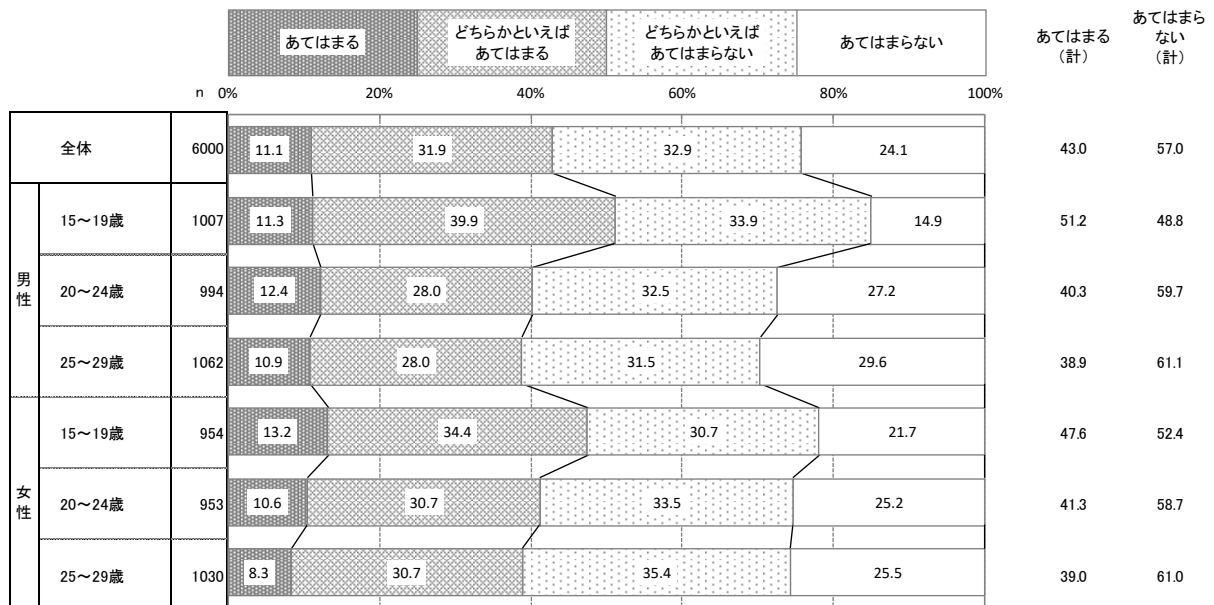
② その場に合った行動がとれる



【誰とでもすぐ仲良くなれる】

他者と付き合う際の関係性について【誰とでもすぐ仲良くなれる】について全体で最も高いのは、「どちらかといえばあてはまらない」(32.9%)。次いで「どちらかといえばあてはまる」(31.9%)と続く。

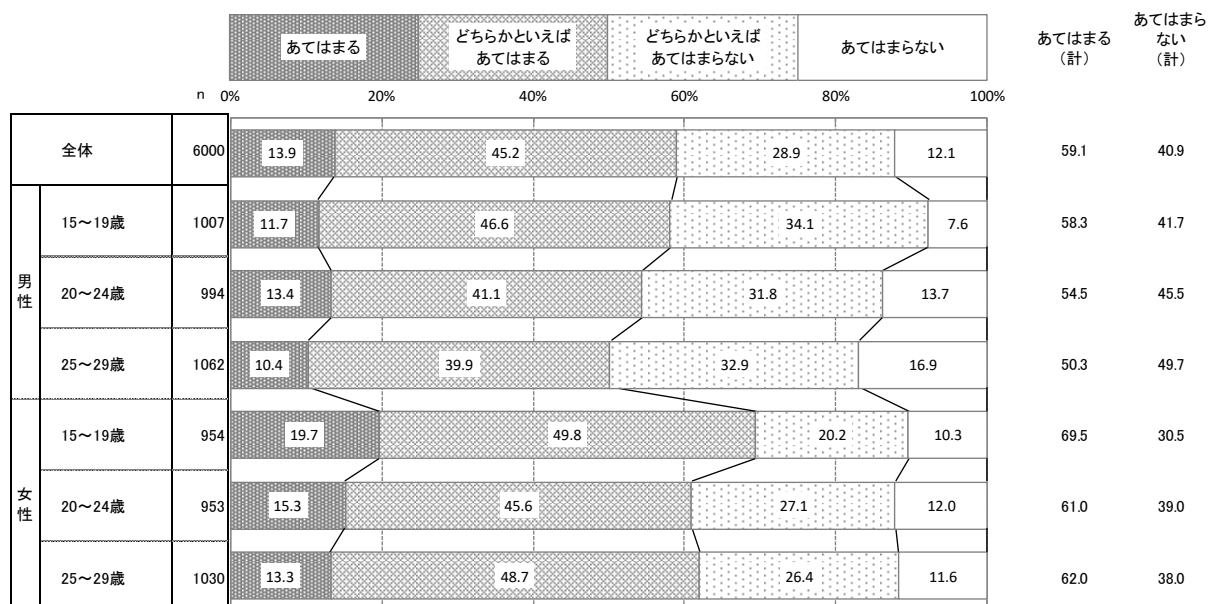
性年齢区分別でみると、「あてはまる」の回答は、“女性 15～19 歳”に占める割合(13.2%)が最も高く、「どちらかといえばあてはまる」では“男性 15～19 歳”に占める割合(39.9%)が高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。



【表情やしぐさで相手の思っていることがわかる】

他者と付き合う際の関係性について【表情やしぐさで相手の思っていることがわかる】について全体で最も高いのは、「どちらかといえばあてはまる」(45.2%)。次いで「どちらかといえばあてはまらない」(28.9%)と続く。

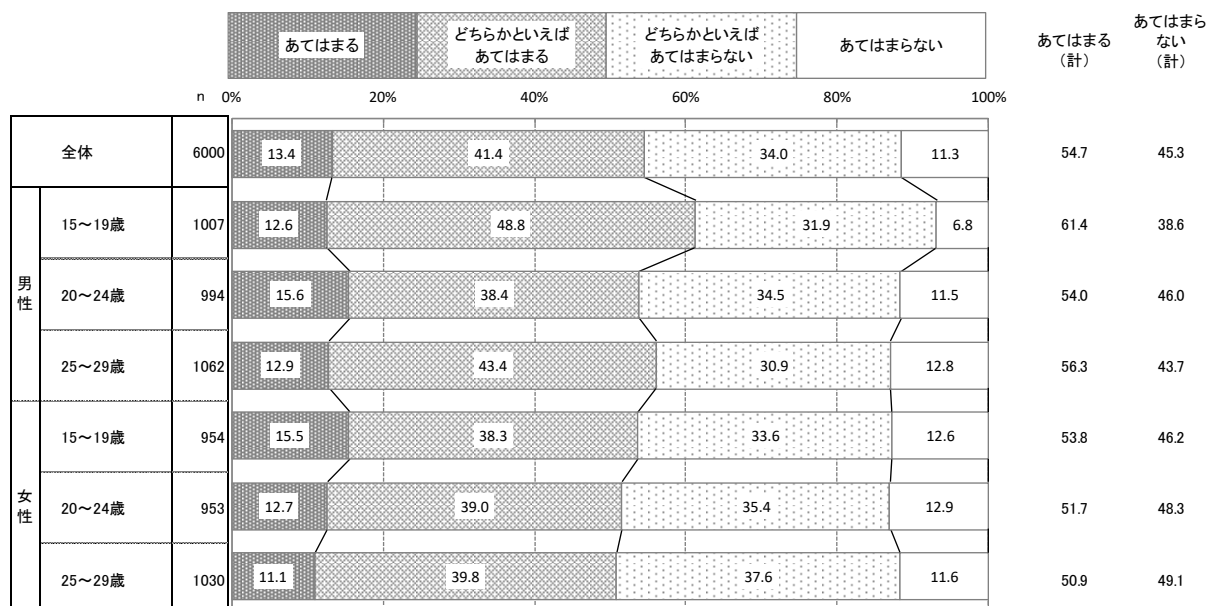
性年齢区分別でみると、「あてはまる(計)」の回答は、“女性 15～19 歳”に占める割合(69.5%)が最も高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。「あてはまらない(計)」では、“男性 25～29 歳”に占める割合(49.7%)が高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。



【親しい人に頼まれてもやりたくないことは断る】

他者と付き合う際の関係性について【親しい人に頼まれてもやりたくないことは断る】について全体で最も高いのは、「どちらかといえばあてはまる」(41.4%)。次いで「どちらかといえばあてはまらない」(34.0%)と続く。

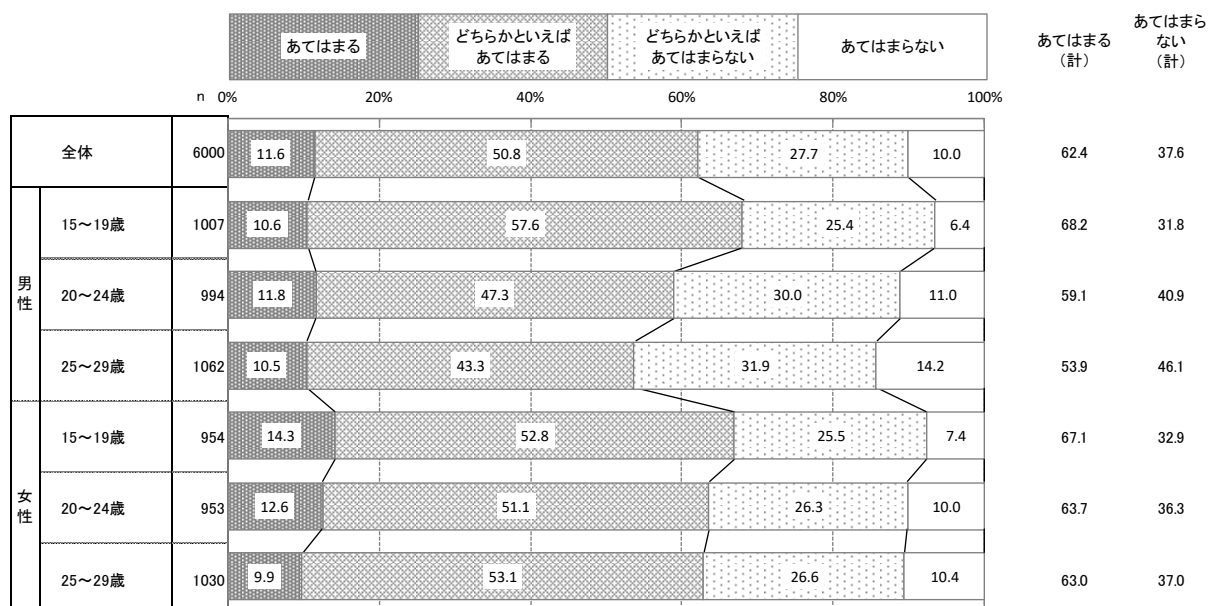
性年齢区分別でみると、「あてはまる」の回答は、“男性 20～24 歳”に占める割合(15.6%)が最も高く、「どちらかといえばあてはまる」では“男性 15～19 歳”に占める割合(48.8%)が高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。



【その場に合った行動がとれる】

他者と付き合う際の関係性について【その場に合った行動がとれる】について全体で最も高いのは、「どちらかといえばあてはまる」(50.8%)。次いで「どちらかといえばあてはまらない」(27.7%)と続く。

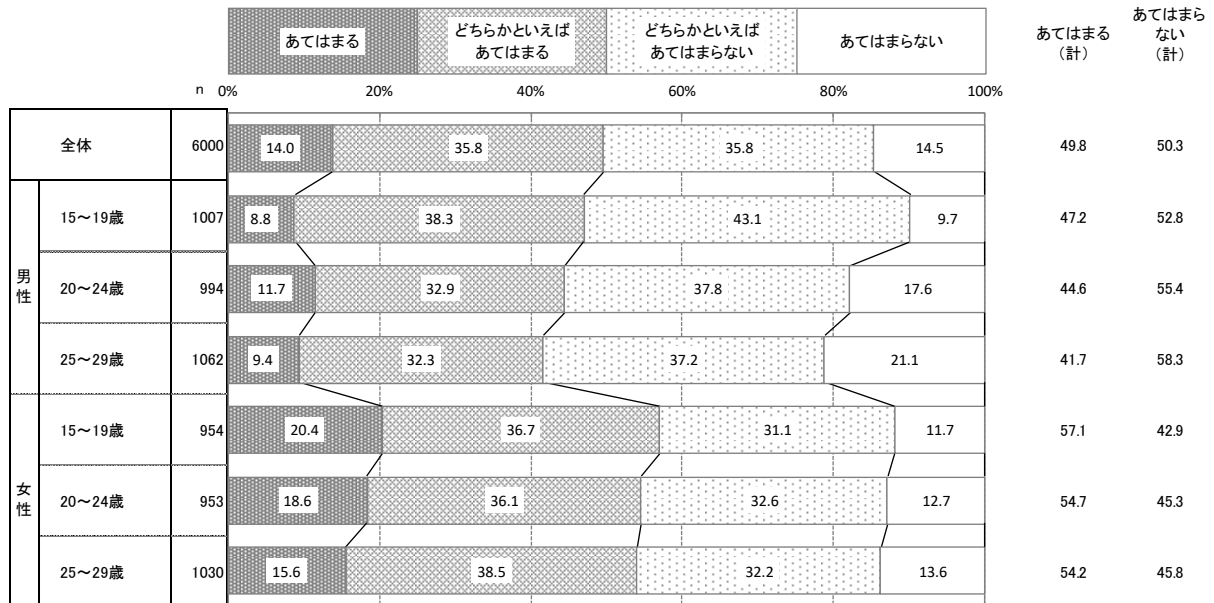
性年齢区分別でみると、「あてはまる」の回答は、“女性 15～19 歳”に占める割合(14.3%)が最も高く、「どちらかといえばあてはまる」では“男性 15～19 歳”に占める割合(57.6%)が高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。



【表情が豊かである】

他者と付き合う際の関係性について【表情が豊かである】について全体で最も高いのは、「どちらかといえばあてはまる」(35.8%)という結果となった。

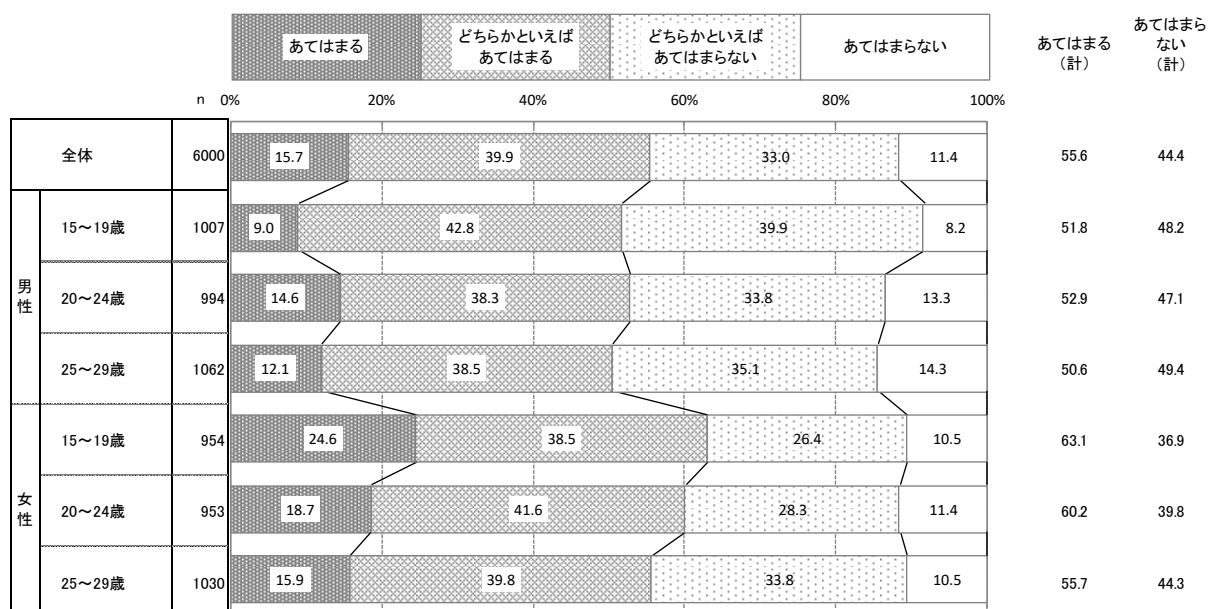
性年齢区分別でみると、「あてはまる」の回答は、“女性 15～19 歳”に占める割合(20.4%)が最も高く、「どちらかといえばあてはまる」では“女性 25～29 歳”に占める割合(38.5%)が高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。



【気持ちを抑えようとしても、顔に出てしまう】

他者と付き合う際の関係性について【気持ちを抑えようとしても、顔に出てしまう】について全体で最も高いのは、「どちらかといえばあてはまる」(39.9%)。次いで「どちらかといえばあてはまらない」(33.0%)と続く。

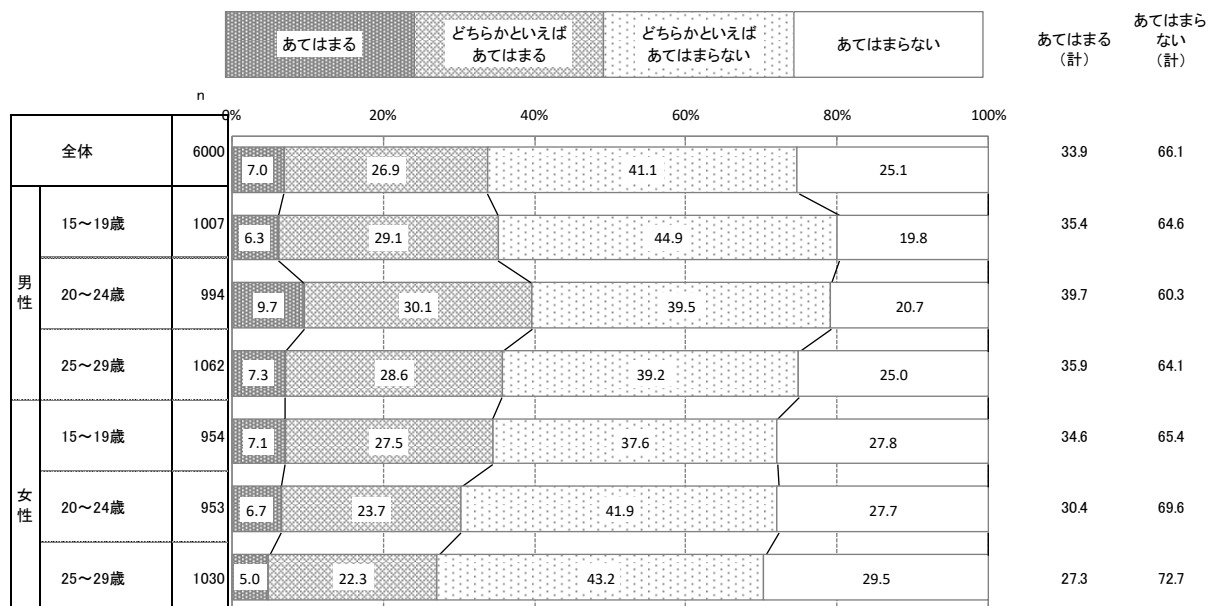
性年齢区分別でみると、「あてはまる」の回答は、“女性 15～19 歳”に占める割合(24.6%)が最も高く、「どちらかといえばあてはまる」では“男性 15～19 歳”に占める割合(42.8%)が高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。



【人につかつても、あやまらないことがある】

他者と付き合う際の関係性について【人につかつても、あやまらないことがある】について全体で最も高いのは、「どちらかといえばあてはまらない」(41.1%)。次いで「どちらかといえばあてはまる」(26.9%)と続く。

性年齢区分別でみると、「あてはまる(計)」の回答は、“男性 20～24 歳”に占める割合(39.7%)が最も高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。

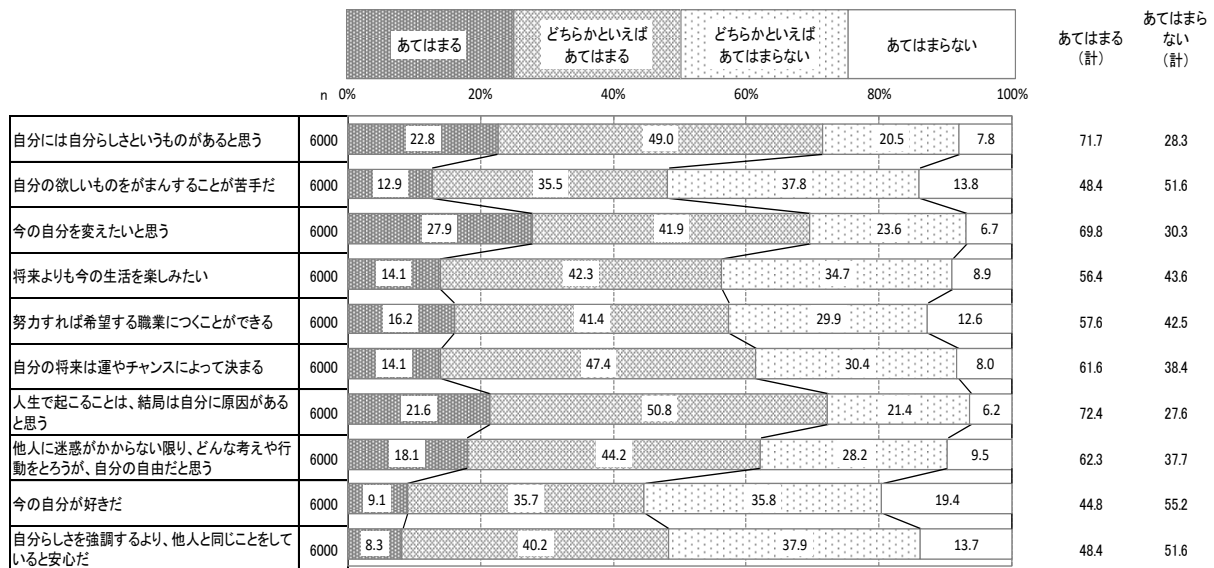


6 自己診断

(1) 自己診断

Q31.あなた自身について、次のことがどのくらいあてはまりますか。[SA]

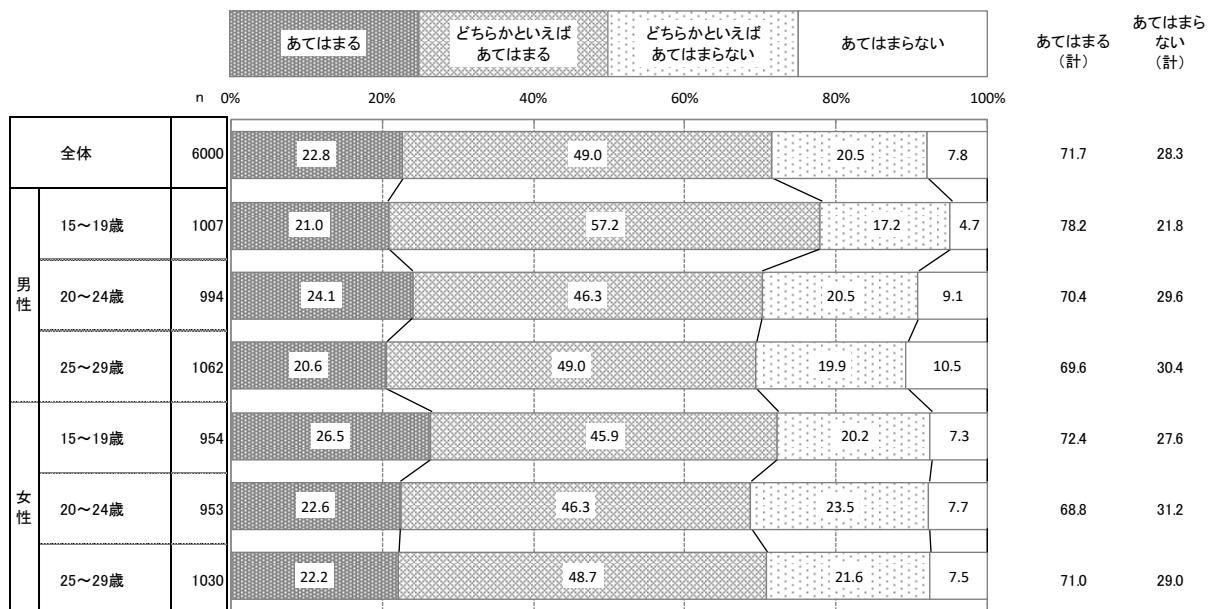
自己診断として、「あてはまる(計)」が最も高いのは“人生で起こることは、結局は自分に原因があると思う”(72.4%)。次いで“自分には自分らしさというものがあると思う”(71.7%)、“今の自分を変えたいと思う”(69.8%)と続く。一方、「あてはまらない(計)」が最も高いのは、“今の自分が好きだ”(55.2%)、次いで“自分の欲しいものをがまんすることが苦手だ”、“自分らしさを強調するより、他人と同じことをしていると安心だ”(51.6%)と続く。



【自分には自分らしさというものがあると思う】

自己診断の【自分には自分らしさというものがあると思う】について全体で最も高いのは、「どちらかといえばあてはまる」(49.0%)。次いで「あてはまる」(22.8%)と続く。

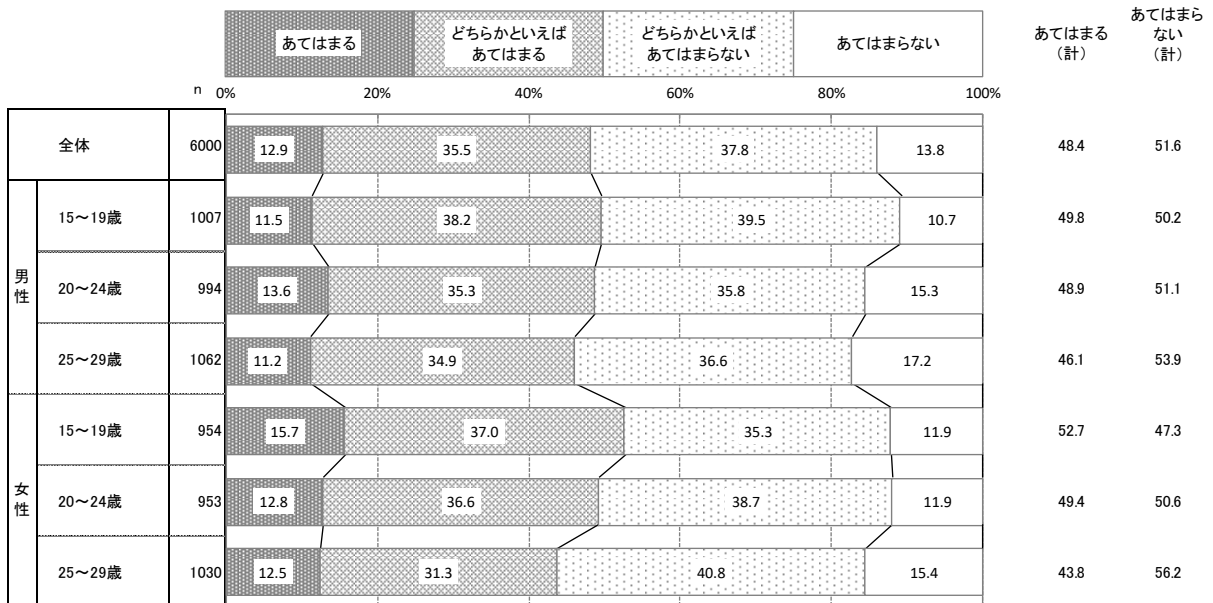
性年齢区分別でみると、「あてはまる(計)」の回答は、“男性 15～19 歳”に占める割合(78.2%)が最も高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。



【自分の欲しいものをがまんすることが苦手だ】

自己診断の【自分の欲しいものをがまんすることが苦手だ】について全体で最も高いのは、「どちらかといえばあてはまらない」(37.8%)。次いで「どちらかといえばあてはまる」(35.5%)と続く。

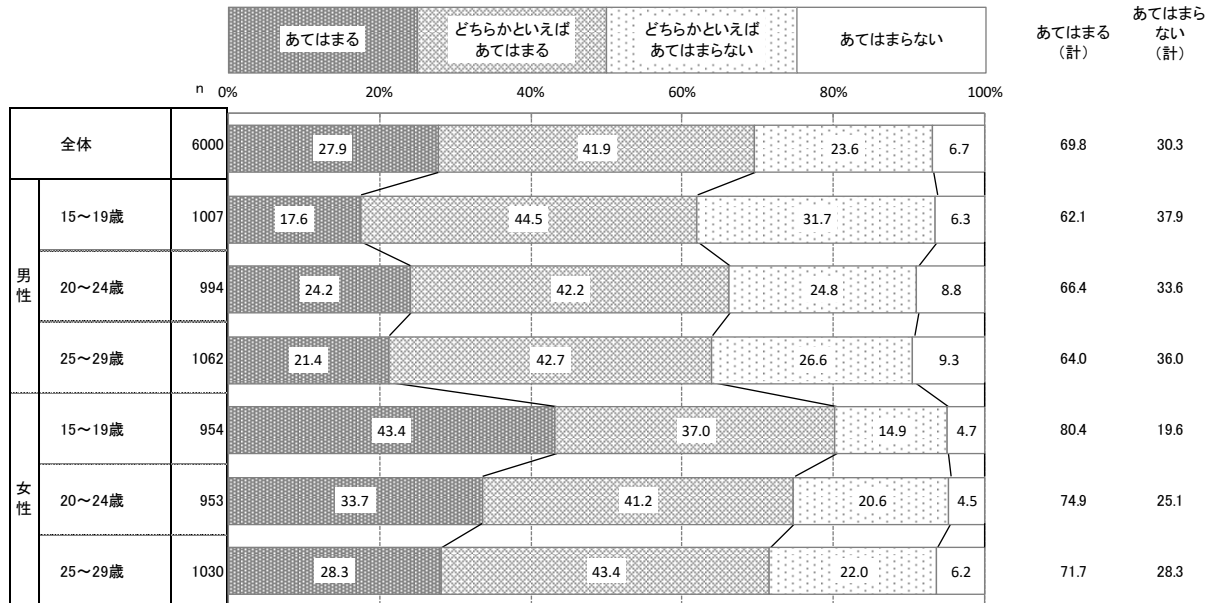
性年齢区分別でみると、「あてはまる」の回答は、“女性 15～19 歳”に占める割合(15.7%)が最も高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。



【今の自分を変えたいと思う】

自己診断の【今の自分を変えたいと思う】について全体で最も高いのは、「どちらかといえばあてはまる」(41.9%)。次いで「あてはまる」(27.9%)と続く。

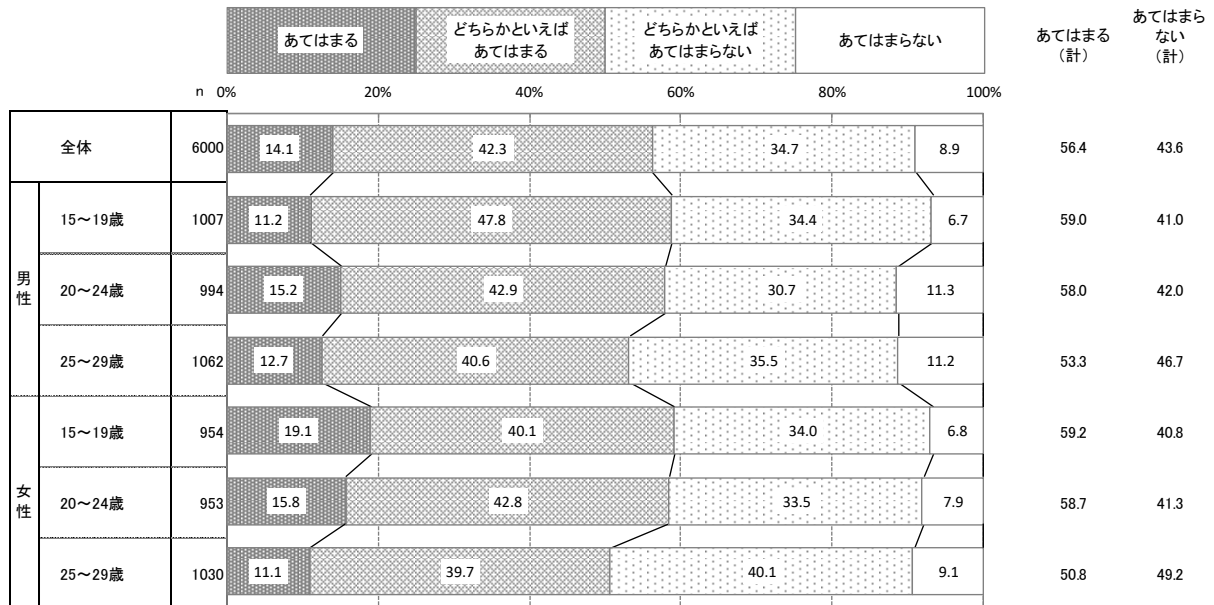
性年齢区分別でみると、「あてはまる(計)」の回答は、“女性 15～19 歳”に占める割合(80.4%)が最も高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。



【将来よりも今の生活を楽しみたい】

自己診断の【将来よりも今の生活を楽しみたい】について全体で最も高いのは、「どちらかといえばあてはまる」(42.3%)。次いで「どちらかといえばあてはまらない」(34.7%)と続く。

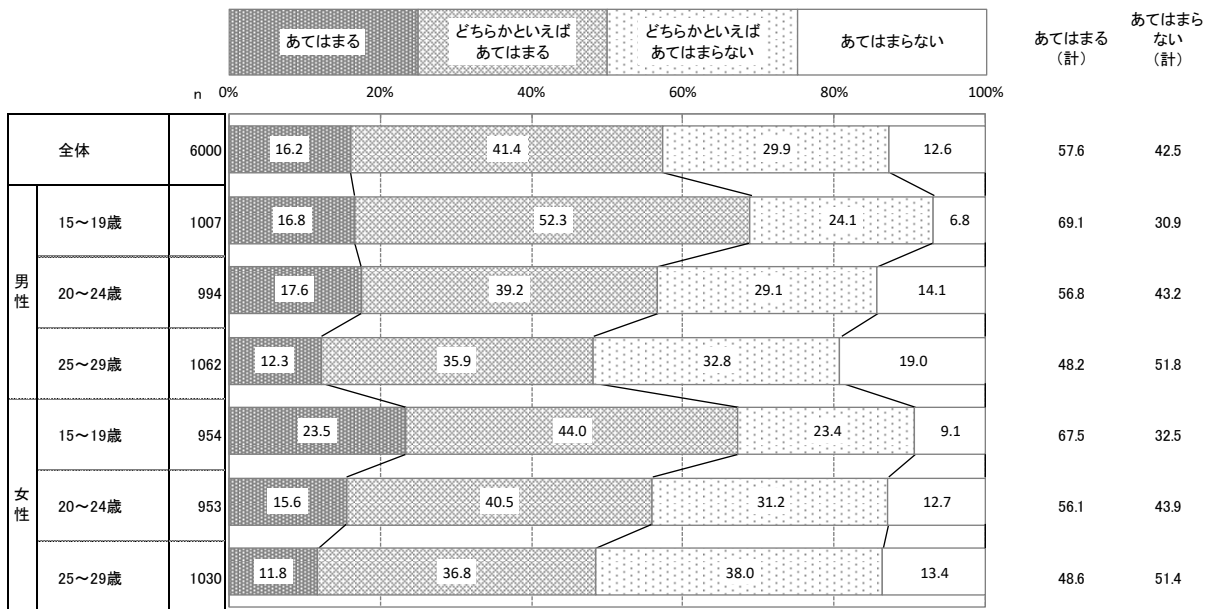
性年齢区分別でみると、「あてはまる」の回答は、“女性 15～19 歳”に占める割合(19.1%)が最も高く、「どちらかといえばあてはまる」では“男性 15～19 歳”に占める割合(47.8%)が高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。



【努力すれば希望する職業につくことができる】

自己診断の【努力すれば希望する職業につくことができる】について全体で最も高いのは、「どちらかといえばあてはまる」(41.4%)。次いで「どちらかといえばあてはまらない」(29.9%)と続く。

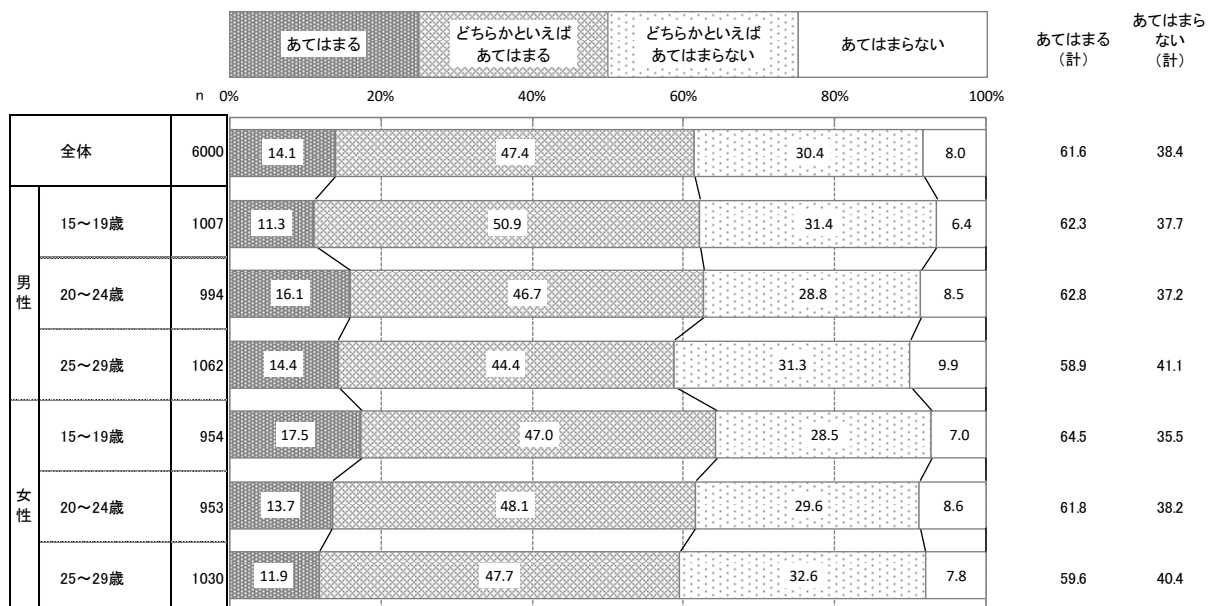
性年齢区分別でみると、「あてはまる」の回答は、“女性 15～19 歳”に占める割合(23.5%)が最も高く、「どちらかといえばあてはまる」では“男性 15～19 歳”に占める割合(52.3%)が高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。



【自分の将来は運やチャンスによって決まる】

自己診断の【自分の将来は運やチャンスによって決まる】について全体で最も高いのは、「どちらかといえばあてはまる」(47.4%)。次いで「どちらかといえばあてはまらない」(30.4%)と続く。

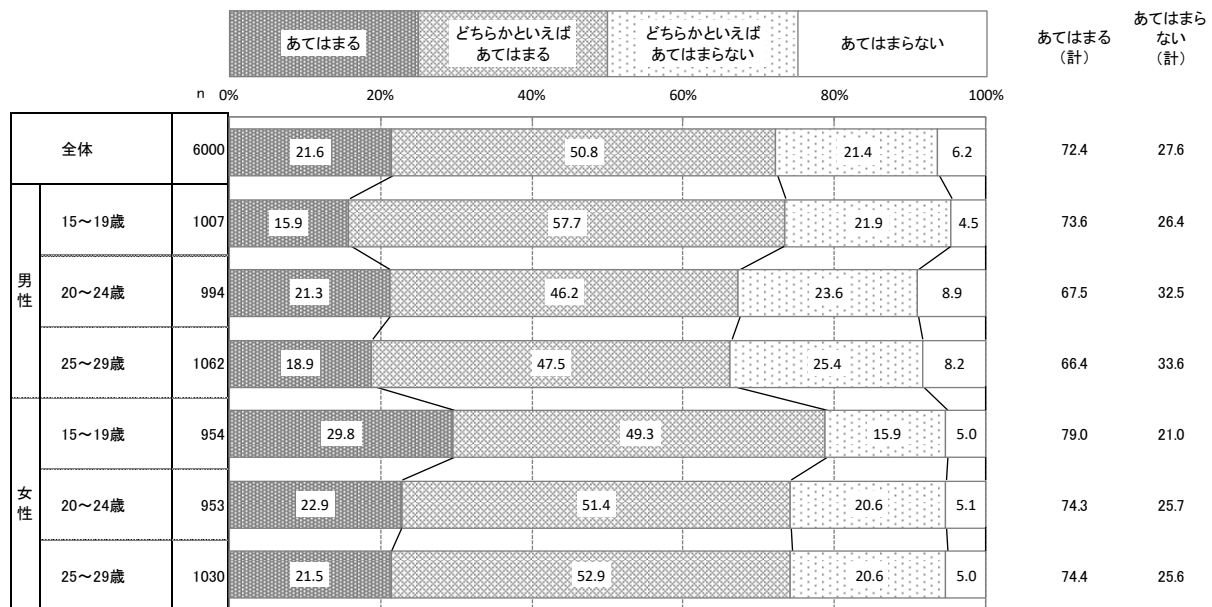
性年齢区分別でみると、「あてはまる」の回答は、“女性 15～19 歳”に占める割合(17.5%)が最も高く、「どちらかといえばあてはまる」では“男性 15～19 歳”に占める割合(50.9%)が高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。



【人生で起こることは、結局は自分に原因があると思う】

自己診断の【人生で起こることは、結局は自分に原因があると思う】について全体で最も高いのは、「どちらかといえばあてはまる」(50.8%)。次いで「あてはまる」(21.6%)と続く。

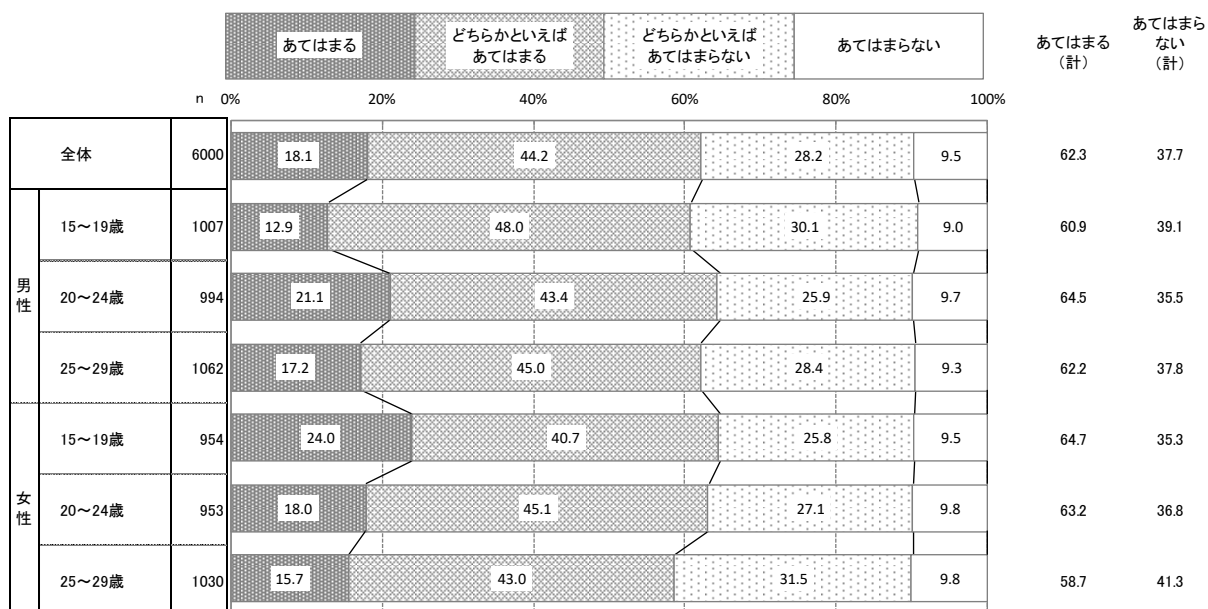
性年齢区分別でみると、「あてはまる」の回答は、“女性 15～19 歳”に占める割合(29.8%)が最も高く、「どちらかといえばあてはまる」“男性 15～19 歳”に占める割合(57.7%)が高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。



【他人に迷惑がかからない限り、どんな考えや行動をとろうが、自分の自由だと思う】

自己診断の【他人に迷惑がかからない限り、どんな考えや行動をとろうが、自分の自由だと思う】について全体で最も高いのは、「どちらかといえばあてはまる」(44.2%)。次いで「どちらかといえばあてはまらない」(28.2%)と続く。

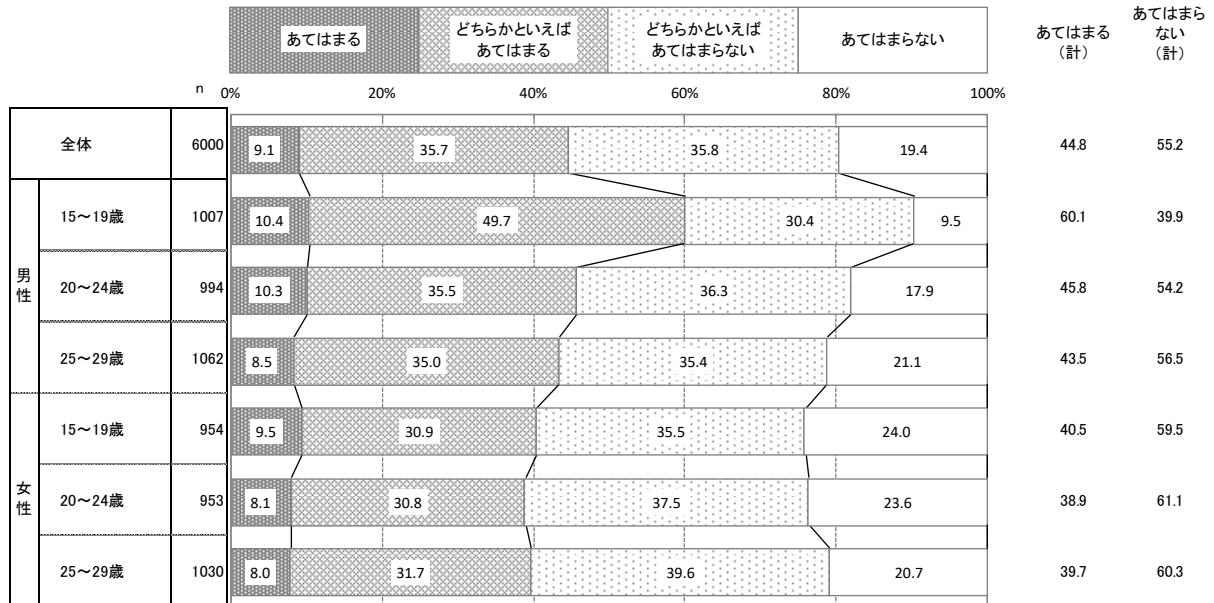
性年齢区分別でみると、「あてはまる(計)」の回答は、“女性 15～19 歳”に占める割合(64.7%)が最も高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。



【今の自分が好きだ】

自己診断の【今の自分が好きだ】について全体で最も高いのは、「どちらかといえばあてはまらない」(35.8%)。次いで「どちらかといえばあてはまる」(35.7%)と続く。

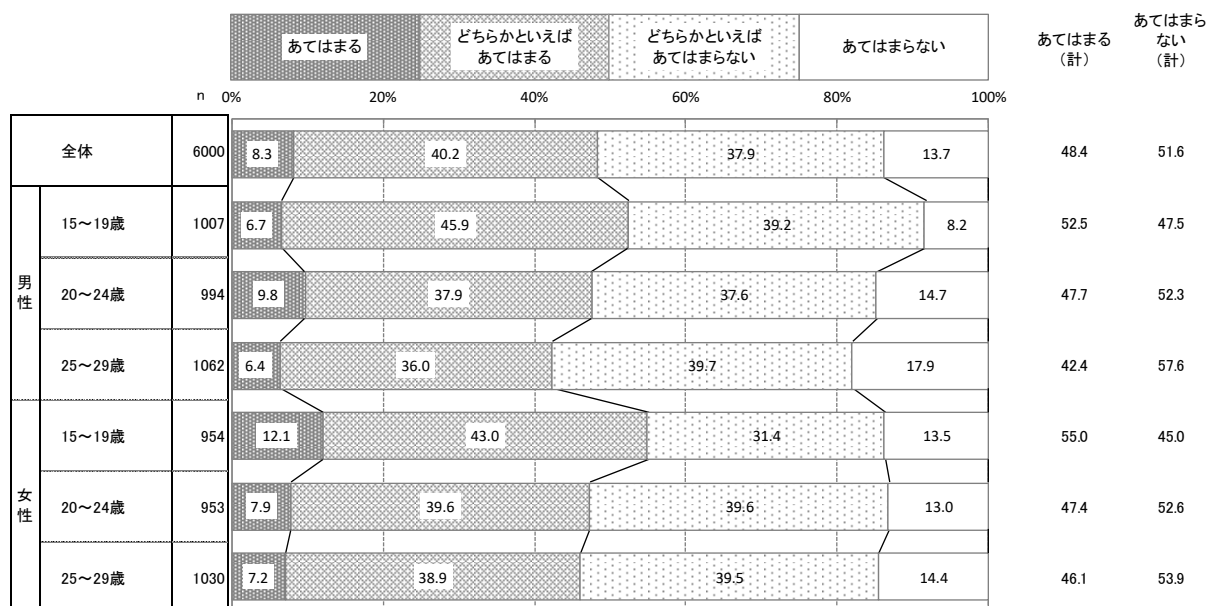
性年齢区分別でみると、「どちらかといえばあてはまる」の回答は、“男性 15～19 歳”に占める割合(49.7%)が最も高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。



【自分らしさを強調するより、他人と同じことをしていると安心だ】

自己診断の【自分らしさを強調するより、他人と同じことをしていると安心だ】について全体で最も高いのは、「どちらかといえばあてはまる」(40.2%)。次いで「どちらかといえばあてはまらない」(37.9%)と続く。

性年齢区分別でみると、「あてはまる(計)」の回答は、“女性 15～19 歳”に占める割合(55.0%)が最も高く、全体で比較した結果、有意差が認められた。



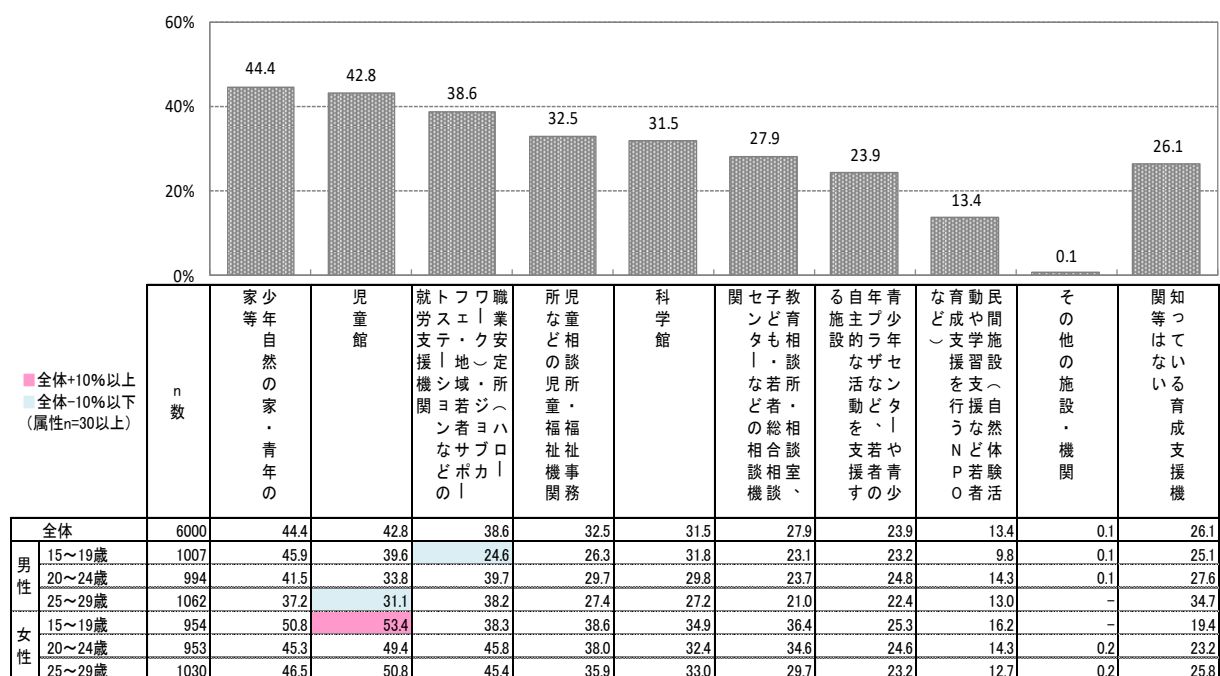
7 育成支援機関等の認知度と利用状況

(1) 育成支援機関等の認知度

Q32.あなたは、子供・若者を対象とした育成支援機関等を知っていますか。知っている育成支援機関等を選んでください。[MA]

育成支援機関等の認知度について、全体では「少年自然の家・青年の家等」(44.4%)が最も高い。次いで「児童館」(42.8%)、「職業安定所（ハローワーク）・ジョブカフェ・地域若者サポートステーションなどの就労支援機関」(38.6%)、「児童相談所・福祉事務所などの児童福祉機関」(32.5%)、「科学館」(31.5%)と続く。また、「知っている育成支援機関等はない」(26.1%)も一定数いる。

性年齢区分別でみると、“女性 15～19 歳”の「児童館」(53.4%)が全体よりも 10 ポイント以上高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。一方、“男性 15～19 歳”の「職業安定所（ハローワーク）・ジョブカフェ・地域若者サポートステーションなどの就労支援機関」(24.6%)、“男性 25～29 歳”の「児童館」(31.1%)が全体よりも 10 ポイント以上低く、全体と比較した結果、有意差が認められた。

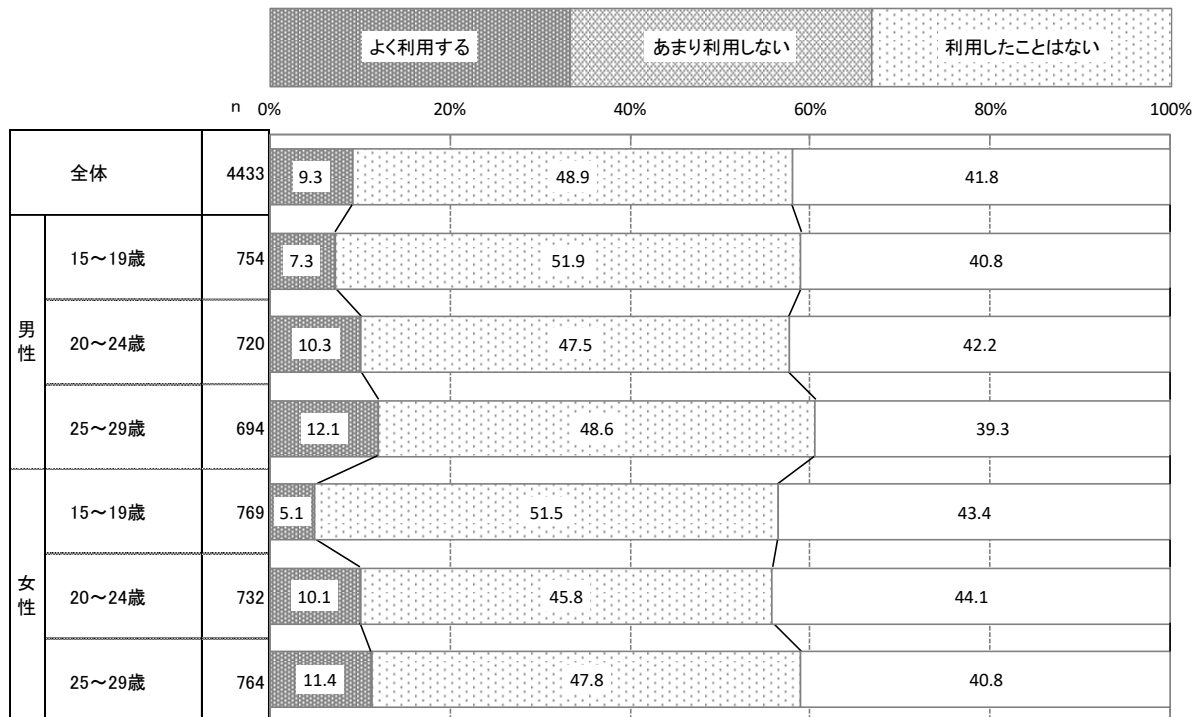


(2) 育成支援機関等の利用状況

Q33.前問でお答えいただいた、これらの機関について利用したことはありますか。[SA]

育成支援機関等の利用状況について全体で最も高いのは、「あまり利用しない」(48.9%)。次いで「利用したことがない」(41.8%)、「よく利用する」(9.3%)と続く。

性年齢区分別でみると、“男性 25～29 歳”及び“女性 25～29 歳”の「よく利用する」(それぞれ 12.1%、11.4%)が他性年代に比べ高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。



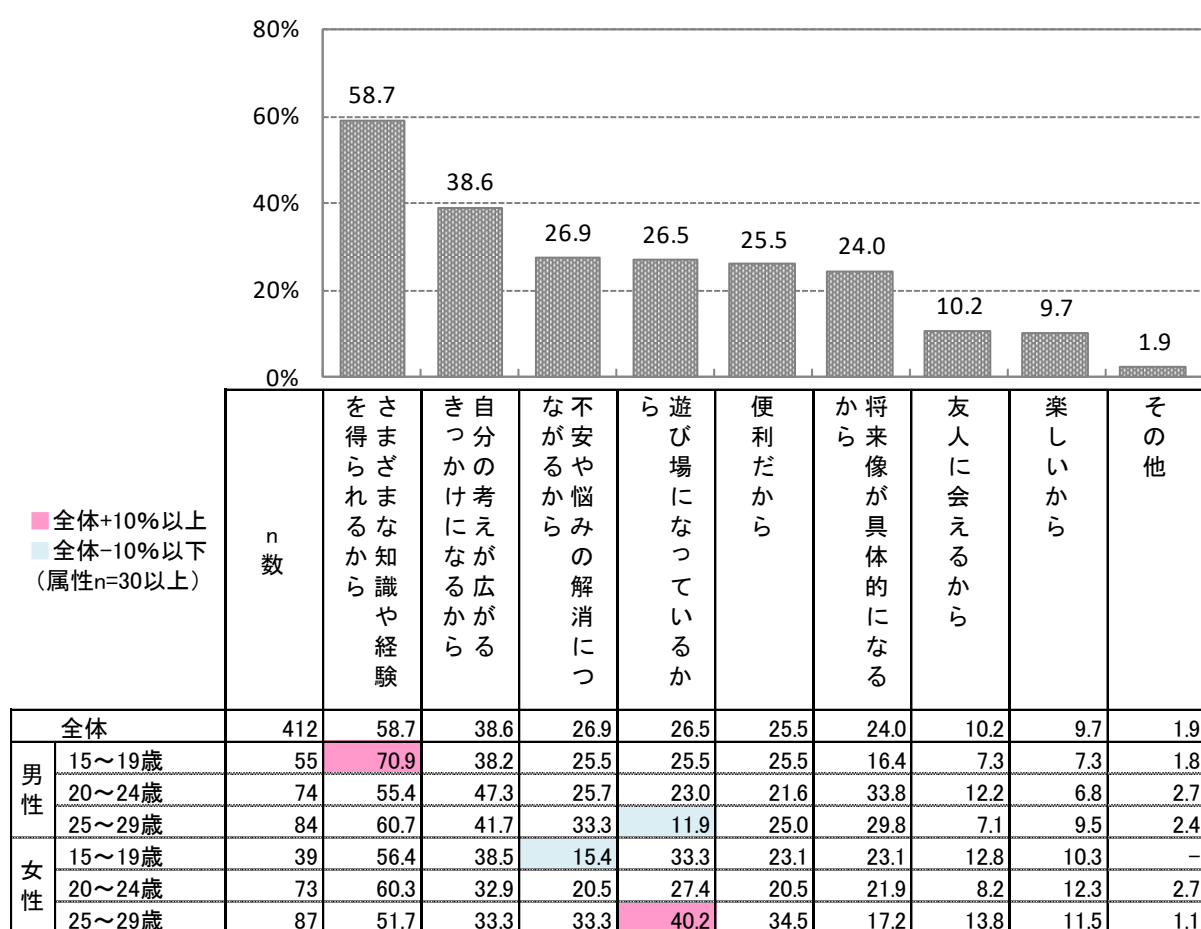
※Q32 でいずれかの育成支援機関等の認知者のみ回答。

(3) 育成支援機関等を利用する利点

Q34.前問で「よく利用する」と答えた方にお聞きします。これらの機関を利用することについて、どのような点でよいと思いますか。[MA]

育成支援機関等を利用する利点について、全体では「さまざまな知識や経験を得られるから」(58.7%)が最も高い。次いで「自分の考えが広がるきっかけになるから」(38.6%)、「不安や悩みの解消につながるから」(26.9%)、「遊び場になっているから」(26.5%)、「便利だから」(25.5%)、「将来像が具体的になるから」(24.0%)と続く。

性年齢区分別でみると、“女性 25～29 歳”の「遊び場になっているから」(40.2%)が全体よりも 10 ポイント以上高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。一方、“男性 25～29 歳”の「遊び場になっているから」(11.9%)が全体よりも 10 ポイント以上低く、全体と比較した結果、有意差が認められた。



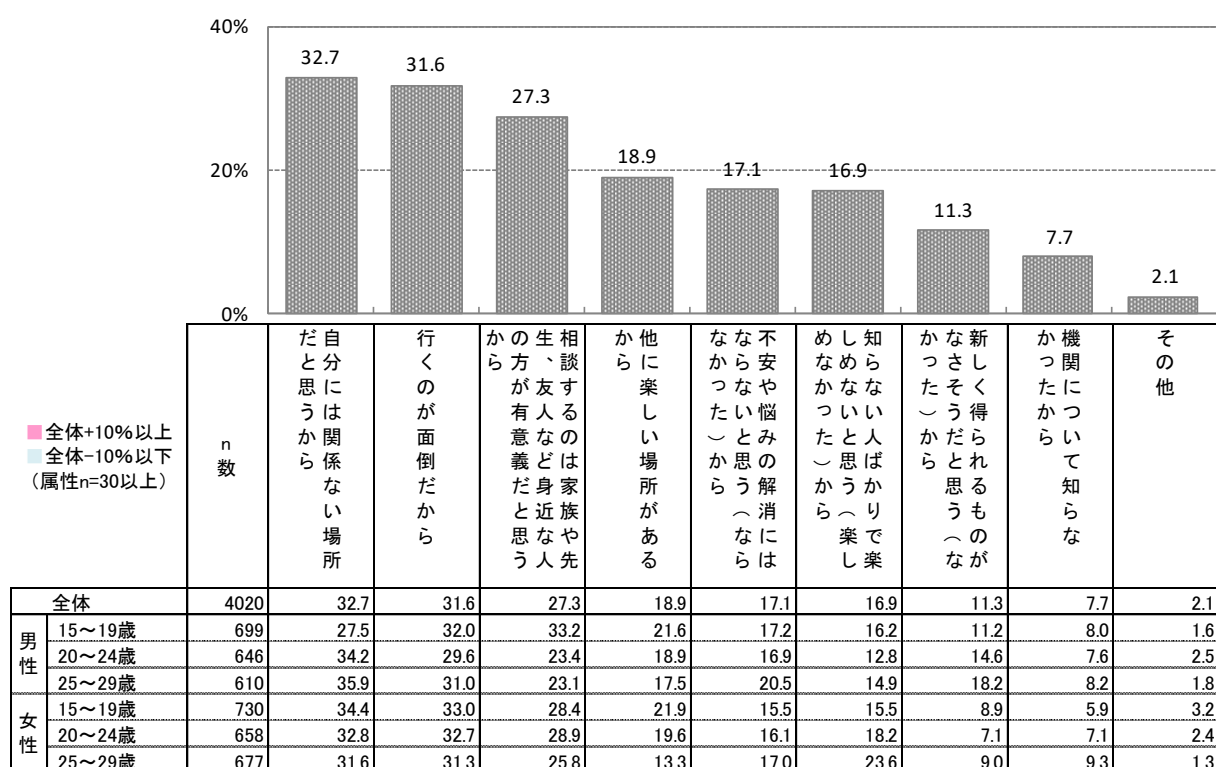
※Q33で「よく利用する」との回答者のみ回答。

(4) 育成支援機関等を利用しない理由

Q35.前問で「あまり利用しない」及び「利用したことはない」と回答した方にお聞きします。
その理由は何ですか。[MA]

育成支援機関等を利用しない理由について、全体では「自分には関係ない場所だと思うから」(32.7%)が最も高い。次いで「行くのが面倒だから」(31.6%)、「相談するのは家族や先生、友人など身近な人の方が有意義だと思うから」(27.3%)と続く。

性年齢区分別でみると、男女とも「15～19歳」の「他に楽しい場所があるから」(それぞれ21.6%、21.9%)が他年代に比べ高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。“男性 25～29歳”の「不安や悩みの解消にはならないと思う(なかった)から」(20.5%)、「新しく得られるものがなさそうだと思う(なかった)から」(18.2%)が他性年代に比べ高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。



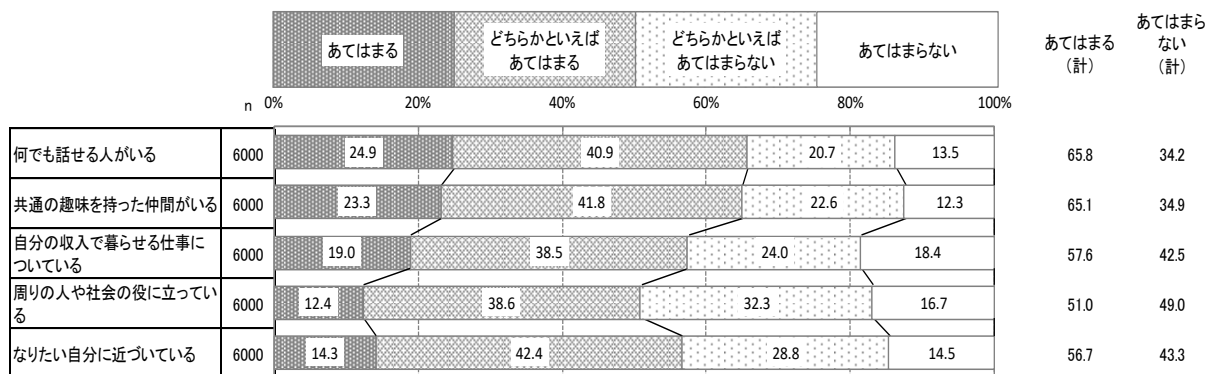
※Q33で「あまり利用しない」「利用したことはない」との回答者のみ回答。

8 10年後の将来像

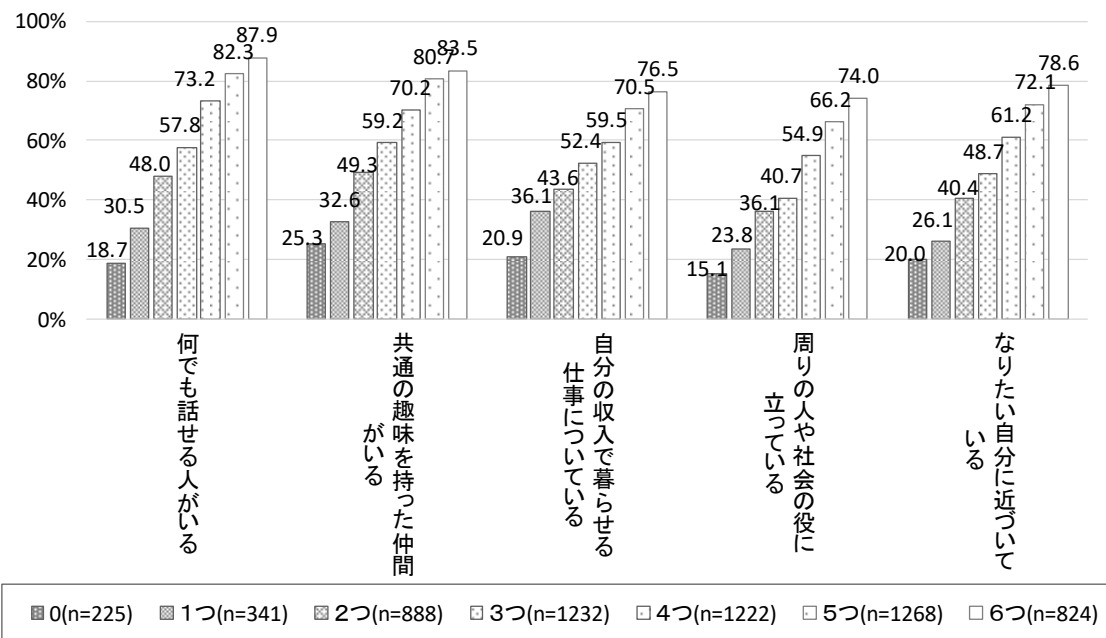
(1) 10年後の将来像

Q36.今から10年後のあなたについて、あてはまると思うものをお選びください。[SA]

10年後の将来像として、「あてはまる(計)」が最も高いのは“何でも話せる人がいる”(65.8%)。次いで“共通の趣味を持った仲間がいる”(65.1%)、“自分の収入で暮らせる仕事についている”(57.6%)と続く。一方、「あてはまらない(計)」が最も高いのは、“周りの人や社会の役に立っている”(49.0%)、次いで“なりたい自分に近づいている”(43.3%)と続く。



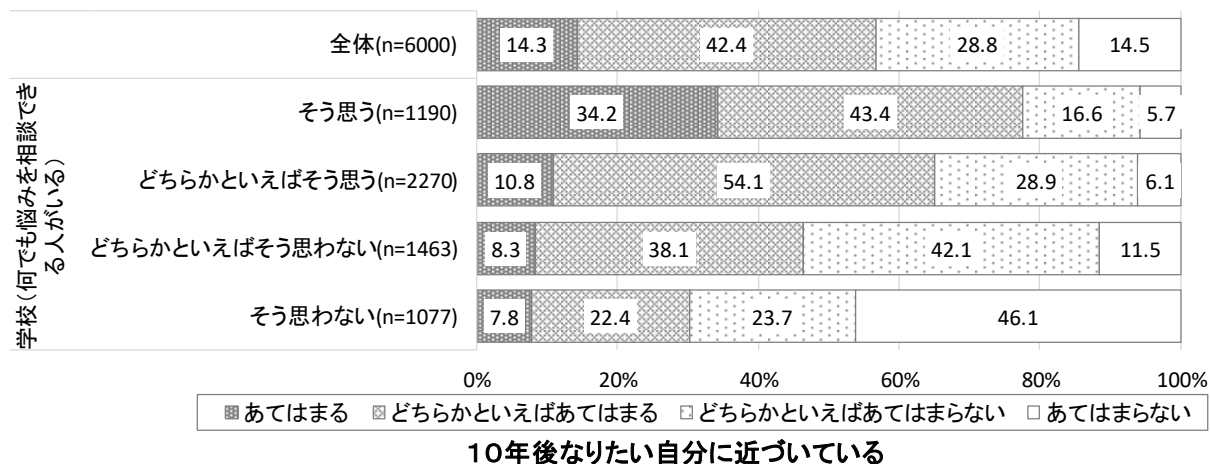
Q16.の6つの場所に関する質問に対して、「そう思う（計）」と回答した場の数別に、将来像についての回答を比較してみる。居場所だと感じている場の数が多い人ほど、各項目に「そう思う」と回答した割合が高くなっている。



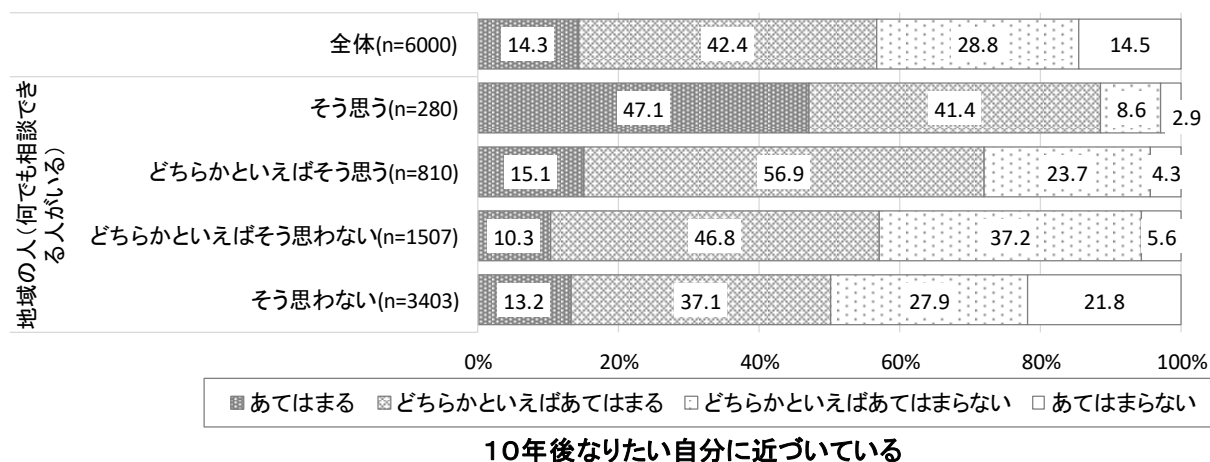
居場所と思うと回答した場の数

Q36.の将来像の「なりたい自分に近づいている」について、Q18.学校で出会った友人、Q20.地域の人に関する質問項目のうち、「何でも悩みを相談できる人がいる」の回答別にみると、何でも悩みを相談できる人がいると感じている人の方が、そう感じていない人に比べ、なりたい自分に近づいていると思うと回答した人の割合が高くなっている。

① 学校で出会った友人



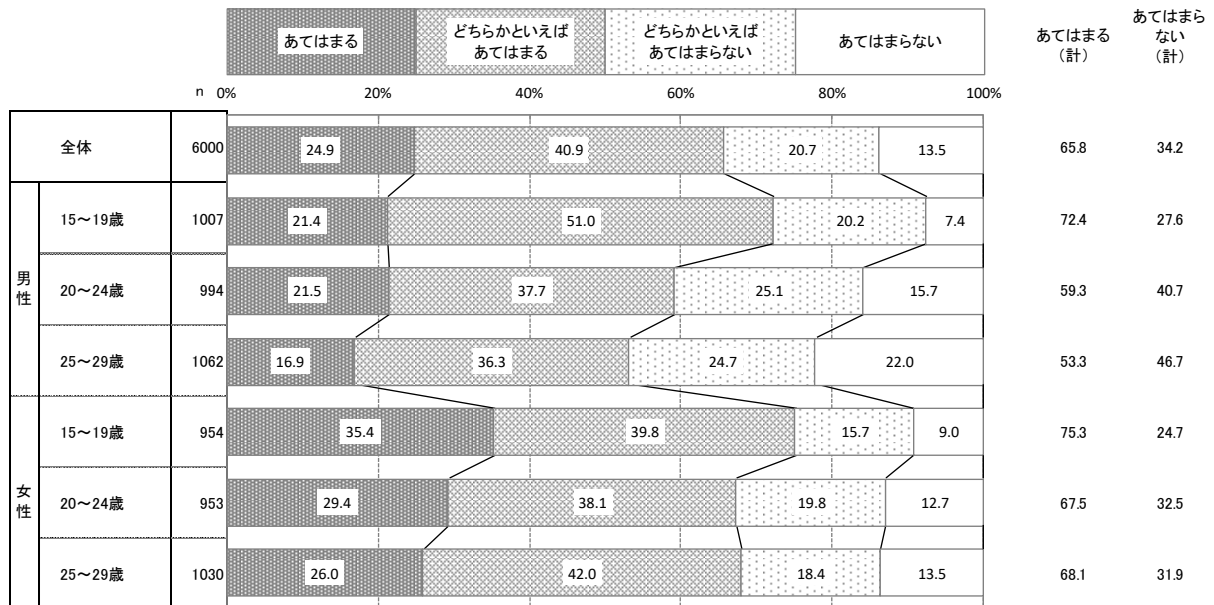
②地域の人



【何でも話せる人がある】

10年後の将来像の【何でも話せる人がある】について全体で最も高いのは、「どちらかといえばあてはまる」(40.9%)。次いで「あてはまる」(24.9%)と続く。

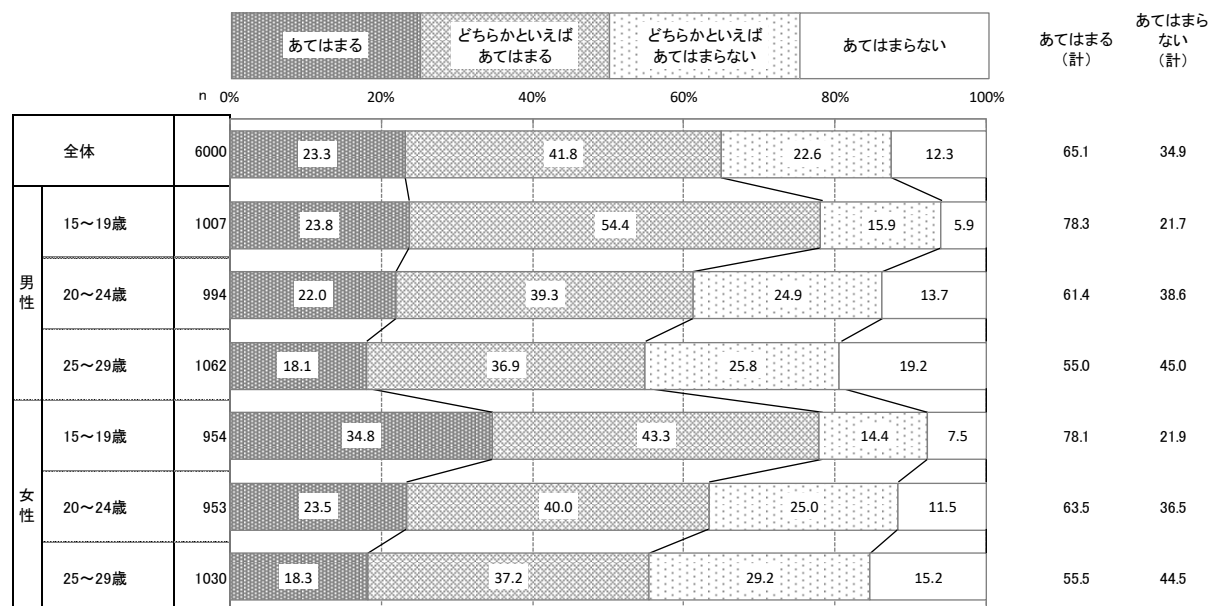
性年齢区分別でみると、「あてはまる」の回答は、“女性 15～19歳”に占める割合(35.4%)が最も高く、「どちらかといえばあてはまる」では“男性 15～19歳”に占める割合(51.0%)が高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。



【共通の趣味を持った仲間がいる】

10年後の将来像の【共通の趣味を持った仲間がいる】について全体で最も高いのは、「どちらかといえばあてはまる」(41.8%)。次いで「あてはまる」(23.3%)と続く。

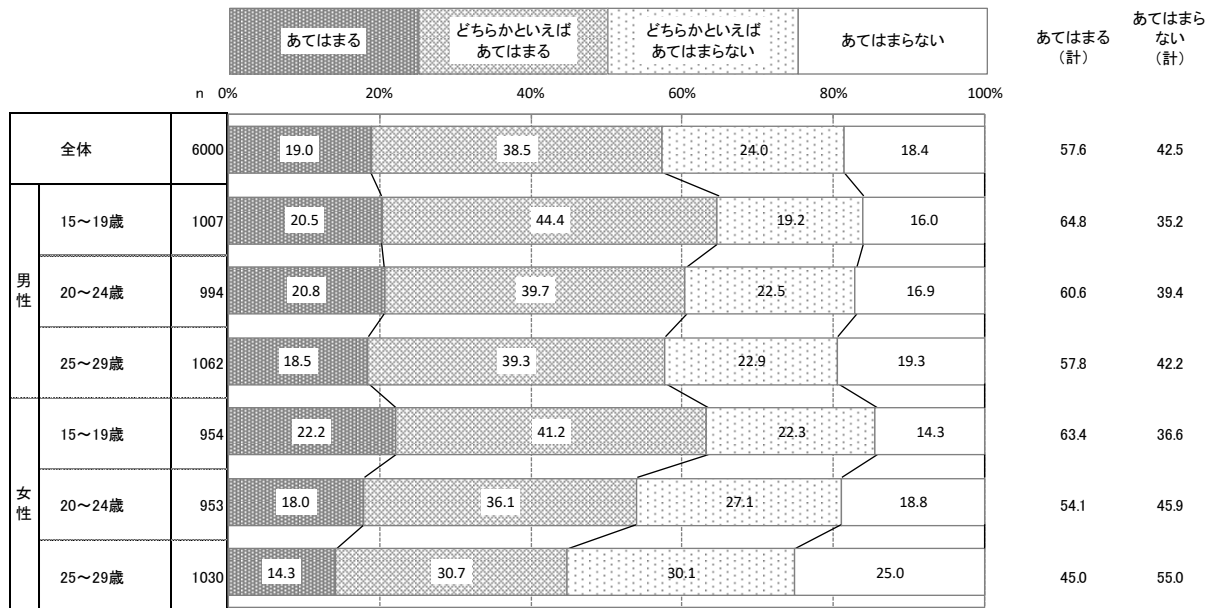
性年齢区分別でみると、「あてはまる」の回答は、“女性 15～19歳”に占める割合(34.8%)が最も高く、「どちらかといえばあてはまる」では“男性 15～19歳”に占める割合(54.4%)が高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。



【自分の収入で暮らせる仕事についている】

10年後の将来像の【自分の収入で暮らせる仕事についている】について全体で最も高いのは、「どちらかといえばあてはまる」(38.5%)。次いで「どちらかといえばあてはまらない」(24.0%)と続く。

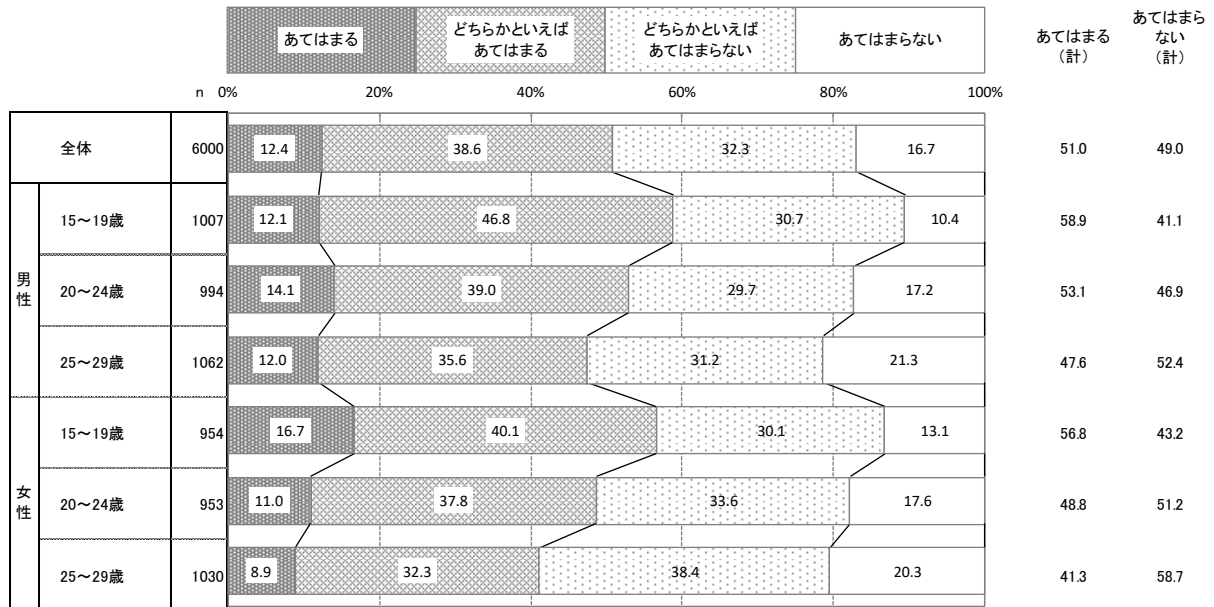
性年齢区分別でみると、「あてはまる」の回答は、“女性 15～19 歳”に占める割合(22.2%)が最も高く、「どちらかといえばあてはまる」では“男性 15～19 歳”に占める割合(44.4%)が高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。「あてはまらない(計)」では“女性 25～29 歳”に占める割合(55.0%)が高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。



【周りの人や社会の役に立っている】

10年後の将来像の【周りの人や社会の役に立っている】について全体で最も高いのは、「どちらかといえばあてはまる」(38.6%)。次いで「どちらかといえばあてはまらない」(32.3%)と続く。

性年齢区分別でみると、「あてはまる」の回答は、“女性 15～19 歳”に占める割合(16.7%)が最も高く、「どちらかといえばあてはまる」では“男性 15～19 歳”に占める割合(46.8%)が高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。「あてはまらない(計)」では“女性 25～29 歳”に占める割合(58.7%)が高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。



【なりたい自分に近づいている】

10年後の将来像の【なりたい自分に近づいている】について全体で最も高いのは、「どちらかといえばあてはまる」(42.4%)。次いで「どちらかといえばあてはまらない」(28.8%)と続く。

性年齢区分別でみると、「あてはまる」の回答は、“女性 15～19 歳”に占める割合(20.8%)が最も高く、「どちらかといえばあてはまる」では“男性 15～19 歳”に占める割合(52.7%)が高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。

